

平成26年度 「施設めぐり&市長とトーク」

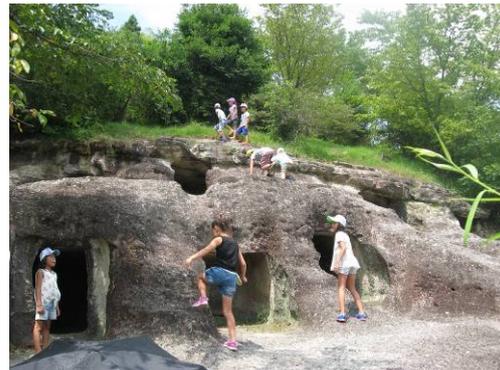
- 開催日 平成26年8月7日(木)
- 内容
 - ・施設めぐり 市有バスで市内各施設見学 9:00~14:30
 - ・市長とトーク
- 出席者 <参加者> 小学生9名 中学生1名 保護者6名 計 16名
<市側> 市長

● 施設めぐり

【見学コース】

- ・ 9:00 市役所出発
- 9:40~10:40 飛山城史跡公園
- 11:20~12:30 ろまんちっく村(昼食)
- 13:00~13:20 長岡百穴
- 13:40~14:00 市役所到着 休憩
- 14:00~14:30 市議会議場

見学の様子



● 市長とトーク 主な内容(抜粋)

参加者： 市長さんが小学生の時、今の小学生と違うところはどんなところでしたか。

市長： 私が小学生の頃は、いつも外で遊んでいました。夏休みはクワガタやカブトム

シ取りなどをしました。夏休みの宿題は、最初の3日から5日くらいで全部終わらせてあとは遊んでいました。今の小学生は家の中でゲームなどをやったりしているようですが、私が小学生の頃は、みんな外遊びをしていました。昔は、運動会の時に行進をやったり、なにかと団体行動が多かったですが、今の時代は、個人の資質をのばすということに重点が置かれていると思います。行進の練習はともつらかったです。

あと、今の学校給食はとてもおいしいですね。皆さん、学校給食で好きなメニューはなんですか。

参加者： 揚げパンが好きです。

市長： 私が小学生の頃も揚げパンはすごく人気があって、揚げパンが出る日は学校を休む人がいませんでした。あと、袋に入っているスパゲティも人気がありました。

参加者： 宇都宮市内に新しい家がたくさん建ち始めていますが、自然はこわされていないのでしょうか。

市長： 宇都宮市は自然が豊かです。法律では、どこにでも簡単に家を建てられないようになっています。今、人が住んでいるところをもっともっと住みやすくすることはあっても、自然をこわしてまで開発をすることはしません。

参加者： 市長さんは、お昼は何を食べていますか。

市長： 市役所の中の部屋で、家から持ってきたお弁当を食べています。時間はバラバラですが1人で食べることが多いです。今日食べたものは、トマトサラダ、おにぎり、ヨーグルト、牛乳でした。皆さん、今日はろまんちっく村でお昼を食べてきたんですね。

市長： 私はろまんちっく村にあるおそばやさんが好きです。

参加者： どうして市長になろうと思ったのですか。また、市長になって一番よかったことは何ですか。

市長： 市長になる前には、いろいろなボランティア活動をしていました。阪神淡路大震災、那須の水害などの時にもボランティアをやりました。まちづくりの勉強もしていましたが、ボランティアをやっていたときの仲間から、「市長になってほしい」と要望がありました。自分でも、宇都宮をもっと良くしたいという思いがあったので、選挙に出て市長になりました。

一番よかったことは、市民の皆さんが喜んでくれることです。手紙やメールなどで、御礼の言葉をもらうことがあります。そのときが一番嬉しいです。

市長： 複数の方から、市長はどのように1日を過ごしているのか知りたいという質問をいただいていますので、ある日の1日のスケジュールを紹介します。朝は、いろいろな部署の職員から報告や相談を受け、その後、副市長や部長などと協議をしたり、政策会議という会議で学校教育や予防接種の問題など重要な話し合いをしたりしています。その他、次の日のための書類のまとめ、いろいろな団体との面会など、夜まで予定がたくさんつまっています。予定と予定の間は、2、3分くらいしか時間がありません。土日ほとんど休みがないです。

参加者： 市長さんは大変忙しいのですね。

参加者： 高齢化がすすんでいます。誰も住まなくなった家はどうなりますか。

市長： 空き家はどんどん増えていきます。宇都宮で物件を探そうとしている人はたくさんいます。また、市では空き家に関する条例を策定しました。空き家で犯罪が起きたり、火事が起きたりすることを防ぐために、家の持ち主に適正に管理をしてくださいとお願いする条例です。

参加者： いつもどれくらい寝ていますか。

市長： 毎日7時間は寝るようにしています。夜は22時は寝ています。朝は5時か6時頃には起きます。冬は寒いのでなかなか起きられませんか。

参加者： 市長さんはどんなお仕事をしていますか。

参加者： 蛇口をひねるとおいしいお水が出てきますね。水がきちんと出てくるように管理をするのも市役所の仕事の一つです。全国100選にも選ばれたおいしい水です。道路の穴や古くなった橋をなおしたり、小学校中学校を冷暖房完備するために会議をやったり、あとは皆さんが食べている学校給食をもっとおいしくする、そういうことも市長の仕事です。

参加者： 目標としている都市はありますか。

市長： いい質問ですね。宇都宮を含めて全国にある市や町、これからはお互いが競争する時代になっていきます。全国で、これからも発展するだろうと言われている都市は、本州では、仙台、東京、横浜、名古屋、広島、神戸です。どんどん人が増えていけば税収が上がり行政サービスや就職先なども充実します。全国で5本の指に入れるような都市を目指して頑張っていきたいです。

教育に関する取り組みは、京都が素晴らしいです。ゆくゆくは、西の京都、東の宇都宮と言われるよう、教育に力を入れていきたいです。

参加者： 市長さんの夢は何ですか。

市長： 50年後、100年後も「宇都宮市は素晴らしい町ですね」と言われるように頑張っていきたいです。

参加者： 宇都宮市と敵対している市はありますか。

市長： 敵対しているところはなく基本的には仲良くやっていますが、いいライバルである都市はあります。東京はすごい都市ですが、目指していきたいです。

参加者： LRTは私の家の前を通る予定ですが、今は朝の渋滞がひどく学校に通うのも大変です。出来れば早く整備してほしいですが、いつごろ出来ますか。

市長： 平成28年度に工事が始まります。あと2年ですね。平成31年頃には皆さんに乗っていただけるようにしたいです。いつまでこの渋滞を放置しておくんだという、お叱りの言葉も受けています。道路をたくさん作れば解決するのではという意見もいただきますが、何本道路を作っても行き先が同じなので、結局渋滞してしまいます。入りきれない車を減らす必要があります。

参加者： LRTには自転車も乗れると紹介されていましたね。

市長： 空いているときは乗れるようにします。

懇談の様子

